



総務グループのアップ UP 通信 1月号 Vol.100

2月でワイドソフトデザインは25周年を迎えます。…それだけじゃありません。なんと総務グループのアップUP通信も記念すべき100回目となりました！ですので、今回は「100」にちなんだ意外と知らない…？豆知識をたくさん調べてみました。皆さんはどれだけ知っていましたか？



「100」%果汁ジュースの見分け方



100%果汁とそれ以下の割合の果汁ジュースがありますよね。その違いは中身だけでなく、**パッケージにもルール**が決められています。**果物の断面図やしずくがしたたる表現**は、100%果汁ジュースだけの**特権**なのだとか！果汁ジュースを飲むときにじっくり見てはいかがですか？

本当に「100」人もものっているの？



CMの「100人のっても大丈夫！」でおなじみのイナバ物置。なんと、本当に100人のっています！社長と**営業マントップ99人**がのっているとのことで、**毎年営業成績が確定してから撮影**をしているそう。社員のモチベーションアップにつながるいい施策ですね！

「100」円ショップのはじまり

いまではおなじみ100円ショップ。その始まりは、高島屋が1923年に開業した**十銭ストア**とされています。しかし戦争の波にもまれストアは廃業、均一販売は催事として細々と続いていました。

その後、100均一雑貨の移動販売をおこなっていた松林明さんが、1985年に**固定店舗での「100円ショップ」**を日本で初めて開業。移動販売では保管が難しかった陶器や食品、紙類が取り扱えるようになったのだとか。

店には大勢の客が押し寄せるだけでなく、移動店舗での均一商品販売を行なう同業者が見学を訪れ、その中には後のダイソーやセリアの社長もいたそうですよ。

「100」円ショップが安いわけ

こんなもの100円で買えるなんて…！という商品も置いている100円ショップ。販売価格を抑えるために様々な工夫をしています。「**大量仕入れによるコストダウン**」や、「**原価の高い商品と低い商品を同時に販売する**」ことで総合的に利益を上げています。中でも意外なのが、**広告宣伝費がかかっていないこと**。100円均一という**コンセプトだけで人が集まる**ので、ほとんどかかっていないとか。そういえば、今まで100円ショップのCMって見たことありませんよね。また全て100円のためセールチラシも必要ない、と考えると削るところを削っているのが分かりますね！

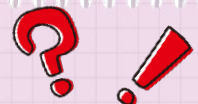


農民をどうして「百」姓って呼ぶの？



百姓という言葉は、本来**百の「姓」**からたくさんの苗字の人々、つまり**人民**を表すことばでした。江戸時代、多くの人々が作物を育てる農民でしたので、自然と**百姓＝農民**となったと言われています。その中で、医者や左官などの、様々な専門職を兼業していた農民が多かったようです。

100にまつわるクイズ



問1 これなんて読む？
問2 □に入る数字はいくつ？

百日紅

100 - 97 = 3
100 - 90 = 1
100 - 70 = 3
100 - 45 = 2

ヒント
花がきれいな木

100 - 30 = □